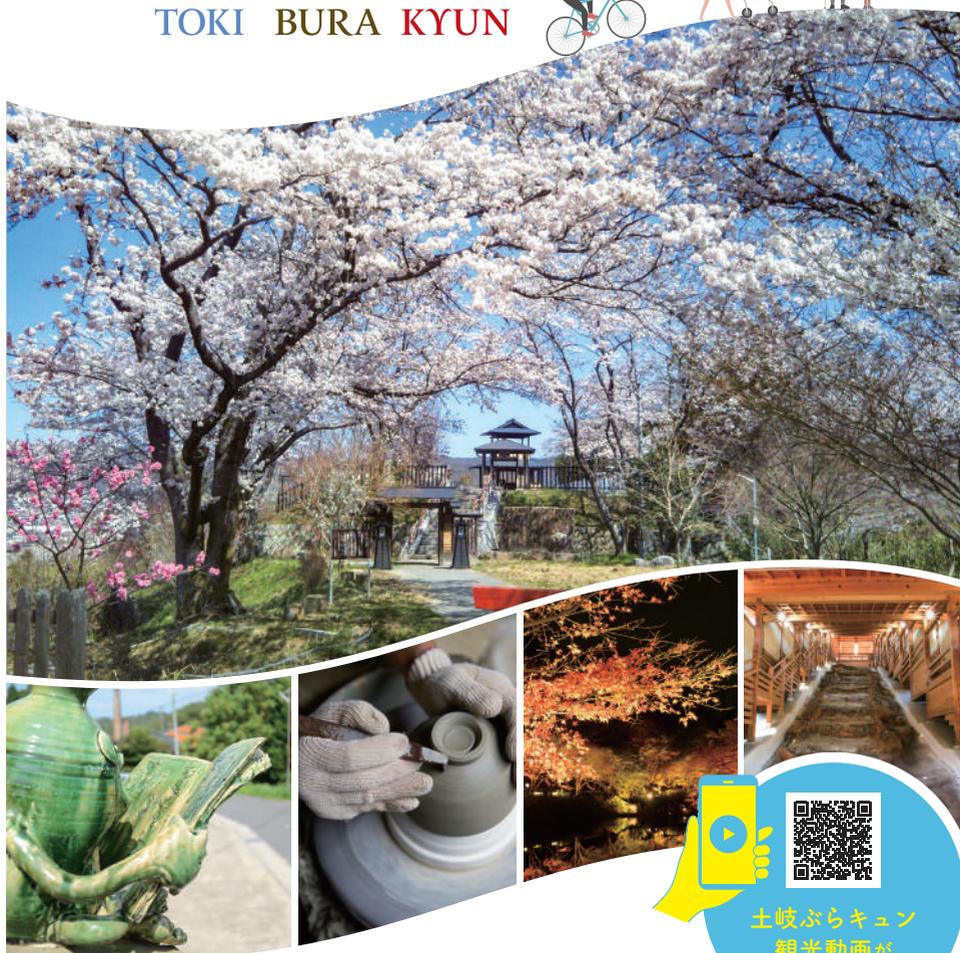


土岐市観光ガイドブック

土岐 ぶら キュン

こころときめく
ぶらり旅。
土岐がきつと、
好きになる。

TOKI BURA KYUN



土岐ぶらキュン
観光動画が
観られます！

(一社)土岐市観光協会

こころときめく

陶器と歴史のまち

土岐市

岐阜県の南東部に位置する土岐市は、美濃焼1,400年の伝統が今なお息づく全国屈指の陶磁器の産地として知られています。

また、歴史上に多くのドラマを生んだ土岐源氏発祥の地であり、土岐明智氏ゆかりの地でもあります。さらに、江戸時代の交通の要衝であった下街道が、当時の面影を今に伝える歴史ロマンあふれるまちでもあります。

四季折々の景色が楽しめる豊かな自然や、最先端のトレンドを発信する話題のスポットも充実しています。産業、歴史、文化、自然、さまざまな表情を見せるこのまちには心ときめくロケーションがいっぱい。

土岐市を巡って“キュン”とする瞬間を見つけに行きましょう。



CONTENTS

- 04 | 土岐市広域マップ
- 06 | 最新トレンドは話題のスポットで
- 10 | 美濃焼の魅力にふれてみよう
- 14 | 織部ヒルズを散策してみよう
- 18 | 下石エリアでノスタルジック散歩
- 20 | 美濃焼の歴史と今を知る！
- 22 | うつわ作りを体験してみよう！
- 24 | 織部の里公園周辺 美濃桃山陶を訪ねて
- 28 | 土岐源氏発祥の地を訪ねて
- 32 | 土岐明智氏の足跡をたどって
- 36 | 歴史ある下街道をぶらり散策
- 42 | 豊かな自然を満喫しよう
- 46 | イベント&お祭りカレンダー
- 47 | 宿泊施設一覧 / 土岐市観光ガイドの会
- 48 | アクセス情報

※本ガイドブックに掲載の情報は2024年2月現在のものです。

※表示価格はすべて税込です。

※写真はイメージです。

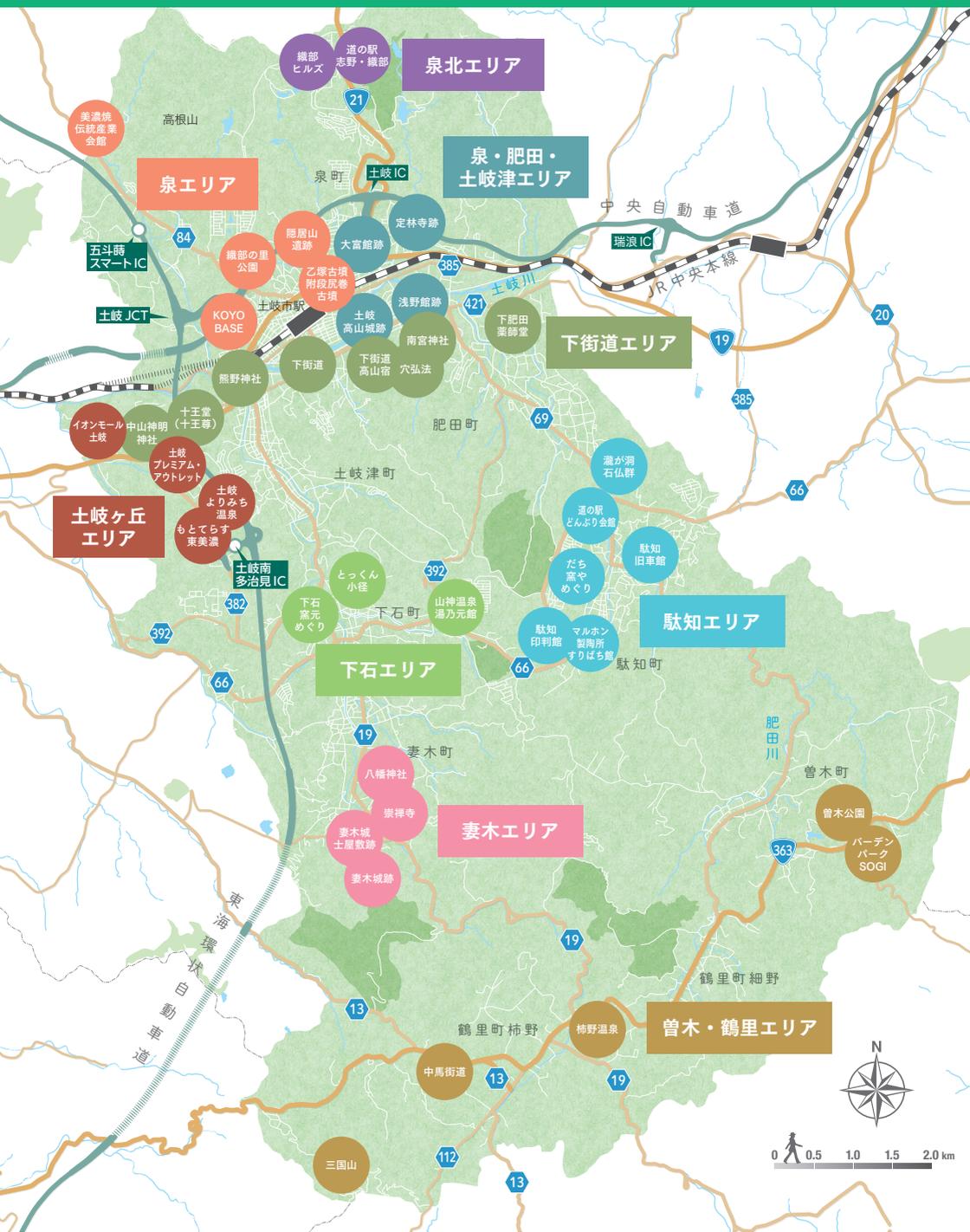
※掲載内容は予告なく変更になる場合がございます。

お出かけの際は電話等で事前に確認されることをおすすめします。

「土岐ぶらキュン」観光動画が
観られます！

誌面の中にある「土岐ぶらキュン」の二次元コードをスマートフォンやタブレット型端末で読み込むと、各エリアの観光名所や施設を紹介する動画が再生されます。





土岐ケ丘エリア

最新トレンドは話題のスポットで P6~

- 観光拠点 もとてらす東美濃
- ショッピング イオンモール土岐
- アウトレット 土岐プレミアム・アウトレット
- 温泉 土岐よりみち温泉

駄知エリア

美濃焼の魅力にふれてみよう P10~

- 道の駅 道の駅 土岐美濃焼街道 どんぶり会館
- 窯元めぐり だち窯やめぐり
快山窯 / 鶴琳窯 / 清山窯 / 宗山窯 / 丹山窯
藤山窯 / 南楽窯 / 樹窯
- 資料館 マルホン製陶所 すりばち館
- 資料館 駄知旧車館
- 資料館 駄知印判館
- 史跡 瀧が洞石仏群 磨崖仏と八十八弘法

泉北エリア

織部ヒルズを散策してみよう P14~

- 道の駅 道の駅 志野・織部
- ショップ 織部ヒルズ
Felice ~フェリーチェ~/遊陶ピア ~ゆーとびあ~/手わざ工房 匠の館 / 姿月窯・ギャラリー 番楽庵 / くうかん 陶四季

下石エリア

おろし 下石エリアでノスタルジック散歩 P18~

- 散策みち とっくん小径
- 窯元めぐり 下石窯元めぐり
- 温泉 山神温泉 湯乃元館

泉エリア

織部の里公園周辺 美濃桃山陶を訪ねて P24~

- 公園 織部の里公園
- 複合体験施設 KOYO BASE
- 資料館 土岐市美濃焼伝統産業会館
- 史跡 隠居山遺跡
- 史跡 乙塚古墳附段尻巻古墳

泉・肥田・土岐津エリア

土岐源氏発祥の地を訪ねて P28~

- 史跡 大富館跡
- 史跡 浅野館跡
- 史跡 定林寺跡
- 史跡 土岐高山城跡

妻木エリア

土岐明智氏の足跡をたどって P32~

- 史跡 妻木城跡
- 史跡 妻木城土屋敷跡
- 寺院 崇禪寺
- 神社 八幡神社

下街道エリア

歴史ある下街道をぶらり散策 P36~

- 歴史街道 下街道
- 神社 中山神明神社
- お堂 十王堂(十王尊)
- 神社 熊野神社
- 史跡 下街道高山宿
- 神社 南宮神社
- 史跡 穴弘法
- お堂 下肥田薬師堂

曾木・鶴里エリア

豊かな自然を満喫しよう P42~

- 公園 曾木公園
- 温泉 バーデンパークSOGI
- 温泉 柿野温泉
八勝園湯元館 / つる屋 / 鶯鳴荘 / あさひ荘
- 歴史街道 中馬街道
- 自然 三國山

Hot Spot

最新トレンドは 話題のスポットで

東美濃の魅力を発信する
観光拠点施設「もとてらす東美濃」や
国内外の人気ブランドが集う
「土岐プレミアム・アウトレット」など
話題のスポットをチェック！



動画はこちら

Instagram



ネットショップ



観光拠点

もとてらす東美濃

テラスゲート土岐まちゆい内にある、東美濃6市1町(土岐市、多治見市、瑞浪市、恵那市、中津川市、可児市、御嵩町)の観光情報を総合発信する施設。(一社)土岐市観光協会が運営。4つのブースに東美濃地域の魅力がぎゅっと集まった「もとてらす東美濃」にぜひ立ち寄ってみて。

〒土岐市土岐ヶ丘4-5-3 ☎0572-55-1123

🕒10:00~18:00 🗓木曜

まちゆい内では地元人気の「蕎麦岐水」「パンの店カッタン」も営業!

パンの店 カッタン 🕒9:00~ 17:00(パン売切れ次第終了) 🗓木・金曜(祝日の場合は振替) 蕎麦 岐水 🕒11:00~15:00(土日は18:00まで) 🗓木曜



もとてらす東美濃
Mototerasu Higashimino



おかもち商店

グルメやお酒、採れたて野菜やフルーツなど東美濃地域自慢の特産品や、モダンに進化した工芸品がずらり。また、美濃焼ギャラリーでは、日々の暮らしに取り入れやすいうつわから、大切に長く使いたい作家物まで、思わず手に取りたくなる美濃焼をセレクトしています。ギフト探しにもおすすめです。



へうげ

東美濃各地の窯元や作家が手掛ける美濃焼の展示など、やきもの交流スペース。独自の美を追求した古田織部の茶碗が「へうげもの(ひょうきんなもの)」と称されたことから名付けられました。



※イメージ



1 to MINO

パネルや情報誌などで東美濃地域6市1町の観光情報を発信。また、お客様の好みに合わせてコンシェルジュが観光ルートを提案してくれます。



もとてらす東美濃で買えるお土産品5選

東美濃ならではの特産品が並ぶ「もとてらす東美濃」で手に入る、旅の思い出やちょっとしたお土産にぴったりな逸品を集めました。



〈池田屋〉の竹皮羊羹



〈千古乃岩酒造〉の日本酒



〈下石陶磁器工業協同組合〉の味ごはんの素セット



〈カネコ小兵製陶所〉のぎやまん陶



〈多々楽達屋〉のドライフルーツ・ナッツ



美濃焼や特産品の販売ショップ「TOKI MINOYAKI」にも注目!

ショッピングセンター

イオンモール土岐

「さあ、ココロはずむトキを」をコンセプトに約140店の専門店をはじめ、テラス席を設けた芝生エリアや温浴施設、ゴーカートサーキットなどもあり、ゆったりと家族で過ごせるエンターテインメントモールです。

- 〒 土岐市土岐津町土岐口1372番地の1
- ☎ 0572-53-0810
- 🕒 月曜日～木曜日 10:00～20:00
金・土・日曜日・祝日 10:00～21:00
(一部店舗により異なる)
- 🏠 年中無休



アウトレット

土岐プレミアム・アウトレット

アメリカ・コロラド州の美しい街並みをイメージしたモール内に、国内外の人気ショップが約180店並びます。街並みを散策するように買い物を楽しみながら、アウトレット価格のアイテムがゲットできます。



幅広いジャンルのショップがずらり! 欲しいアイテムがきつと見つかるはず!

- 〒 土岐市土岐ヶ丘1-2 ☎ 0572-53-3160
- 🕒 10:00～20:00 (一部店舗により異なる)
- 🏠 2月の第3木曜



カップルやファミリーで一日中ゆっくりくつろくことができます。

温泉

土岐よりみち温泉

テラスゲート土岐内にある温泉施設。絶景と超炭酸泉の天然温泉で身も心もリフレッシュできます。また、6つの岩盤浴ルームでは、それぞれ異なる効果・効能が楽しめます。体にやさしい料理が味わえるレストランも併設。

- 〒 土岐市土岐ヶ丘4-5-3 テラスゲート土岐内
- ☎ 0572-55-4126
- 🕒 9:00～23:00 (岩盤浴など施設により異なる)
- 🏠 第3火曜

Dachi Town

美濃焼の魅力に ふれてみよう

どんぶりの生産が盛んな駄知エリアで、
美濃焼の歴史を学んだり、
うつわを手にしてみたい。
作品ごとに異なる
美濃焼の魅力を感じてみて。



動画はこちら

市内のメーカー100
社以上のうつわが揃
います。産地ならで
はの品揃えです！



道の駅

道の駅 土岐美濃焼街道 どんぶり会館

どんぶり型をした外観が印象的などんぶり会館には、美濃焼の直売所や展示コーナー、陶芸教室などが設置されており、美濃焼文化を堪能できます。広々とした空間で買い物を楽しめるほか、開放的なレストランもあり、道の駅としても充実。

- 〒土岐市肥田町肥田286-15 ☎0572-59-5611
- ☎陶器売場 9:00~18:00
- ☎火曜(祝日の場合は翌日休み)

窯元めぐり

だち窯やめぐり

山と溪流に囲まれた駄知町は、室町時代からの伝統ある美濃焼の産地。「だち窯やネット」に所属する8つの窯元が工房を公開しており、作業風景などを見学することができます。それぞれに個性を持つ窯元の陶芸家とふれあいながら美濃焼の魅力を体感できます。

- 〒土岐市駄知町2321-148
(だち窯やネット事務局・丹山窯)
- ☎0572-59-4188
- ☎10:00~16:00 ※要予約
- ☎各窯元にお問い合わせください

各窯元の詳細はこちら



職人たちの熟練の技や創り出されるうつわを間近で見ることができます！

<p>快山窯</p>  <p>〒土岐市駄知町1805 ☎0572-59-8415</p>	<p>鶴琳窯</p>  <p>〒土岐市駄知町1919 ☎0572-59-1686</p>	<p>清山窯</p>  <p>〒土岐市駄知町2321 ☎0572-59-8442</p>	<p>宗山窯</p>  <p>〒土岐市駄知町2315-22 ☎0572-59-8621</p>
<p>丹山窯</p>  <p>〒土岐市駄知町2321-148 ☎0572-59-4188</p>	<p>藤山窯</p>  <p>〒土岐市駄知町2321-144 ☎0572-59-4821</p>	<p>南楽窯</p>  <p>〒土岐市駄知町2321-55 ☎0572-59-8730</p>	<p>樹窯</p>  <p>〒土岐市駄知町1606-7 ☎0572-59-8849</p>

Check!

ガイド付き窯元めぐり(2名以上から利用可)

観光ガイドが駄知町内の窯元を案内する有料見学ツアー。土岐市の歴史やおもしろ話を聞きながら、楽しく窯元を巡ります。時間・工程はご希望に沿います。参加費用:1人1,000円 ※見学希望日の7日前までに要予約
【予約・お問い合わせ】もとてらす東美濃 ☎0572-55-1123





資料館

マルホン製陶所 すりばち館

昭和初期のまま残る炭窯・煙突・作業場（モロ）を見学できます。鎌倉時代から全国各地で作られたすり鉢のほか、昔の窯道具も展示。即売コーナーでは、現代の暮らしに合ったモダンなすり鉢が並びます。

〒土岐市駄知町2321-55 ☎0572-59-8730
 営業 10:00～16:00(要予約) 休 土・日曜、祝日



資料館

駄知印判館

明治以降に駄知町内で作られた2,000点以上の貴重な印判磁器を順次展示しています。展示物は、摺絵・銅板といった印判技法による大皿や丼、鉢など、とても貴重なものばかり。

〒土岐市駄知町2321 ☎0572-59-8442
 営業 10:00～17:00 休 不定休



資料館

駄知旧車館

昭和を代表する大衆車から高級輸入車まで、レストア（復元整備）された国内外の旧車を約50台展示。歴代の名車たちに囲まれて、気分は古き良き昭和の時代へタイムスリップ！

〒土岐市駄知町1410
 ☎0572-59-2161(中根モータース)
 休 休 WEBサイトをご確認ください
<https://kyushakan.com/>



史跡

瀧が洞石仏群 磨崖仏と八十八弘法

巨石奇石が累々と重なり合う壮大な溪谷にある、花崗岩の巨石に彫られた磨崖仏、八十八弘法、西国三十三ヶ所観音像などの史跡が広がるパワースポット。八十八弘法巡りはハイキングコースとしても整備されています。

〒土岐市肥田町肥田



おすすめグルメ&土産店

美濃焼探しや史跡巡りを満喫したら、
 やっぱり次は絶品ご当地グルメと話題
 の名物・特産品！
 市内にはおすすめの飲食店や立ち寄り
 たい土産店がたくさんあります♪

土産店 千古乃岩酒造(地酒)



創業明治42年の酒蔵。日本酒独特の麴の香りを抑え、すっきりした飲み口が特徴。地元東濃地方で広く愛され続けています。

〒土岐市駄知町2177-1 ☎0572-59-8014
 営業 9:00～18:00
 休 無休

飲食店 比那屋(食堂)



古い街並みが残る駄知町中央部にある老舗食堂。名物のみそ豚丼やかつ丼など、庶民的なメニューが揃います。手作りの東濃餃子もおすすめ。

〒土岐市駄知町1468-3 ☎0572-59-8044
 営業 11:00～13:30、17:00～20:00(お座敷宴会は22:00まで)
 休 月曜

土産店 多々楽達屋(ドライフルーツ)



ドライフルーツとナッツの専門店。シンプルだからこそ選りすぐりのものだけを使用。素材そのままの味わいを楽しんで。

〒土岐市駄知町896-3 ☎0572-56-5677
 営業 10:00～17:00
 休 土・日曜、祝日

陶磁器卸商社が一同に集まった 商業団地「織部ヒルズ」

広大な敷地に陶磁器卸商社直営のショップが11店舗集まった「織部ヒルズ」では、皿やどんぶりなどの美濃焼食器から、ガラス製品やインテリア雑貨まで勢揃い。“選ぶ贅沢”を心ゆくまで楽しんで。



面積はなんと
パンテリンドーム
ナゴヤ約5個分！
広大な敷地に店舗が
点在しています！



ショップ

Felice ～フェリーチェ～

1948年創業の藤田陶器による、食器を中心にしたライフスタイルショップ。カフェ食器や雑貨を取り扱うほか、パン教室・料理教室なども開催し生活を楽しむコトをお届けしています。

〒土岐市泉北山町2-4 ☎0572-55-2611
🕒 10:00～16:00 (土日祝は11:00～15:00)
🏠 年末年始・お盆期間

ショップ

遊陶ピア ～ゆーとぴあ～

「一味違うものづくり」をモットーに、生活を豊かに楽しく彩る陶器を販売する(株)一久が運営するショップ。手作り風どんぶりなどの陶器や漆器、和雑貨まで豊富に品揃え。



〒土岐市泉北山町3-11 ☎0572-55-7138
🕒 10:00～17:00 (冬季は16:00まで)
🏠 不定休

ショップ

手わざ工房 匠の館



十数名の陶芸家が窯を構える共同工房では、作風の異なるさまざまな作家の作品を販売。また工房ではロクロでうつわ作りを体験でき、プロが丁寧に指導してくれます。

〒土岐市泉北山町3-2 ☎0572-55-1322(要予約)
🕒 9:00～17:00 (冬季は16:00まで) 🏠 不定休



おすすめグルメ&土産店

飲食店 フルール・フルール(パン屋)



自慢の「土岐食パン」をはじめ、総菜パンやクロワッサンなど、国産小麦と旬食材を使ったパンが並びます。陶器の販売スペースもあります。

〒土岐市泉北山町6-1 織部ヒルズ内
☎070-5442-2678 🕒 木・金曜10:30～17:30、土・日曜、
祝日10:30～17:00(無くなり次第終了) 🏠 月・火・水曜

飲食店 Sweets & Deco青いクマ(スイーツ)



道の駅「志野・織部」内にあるスイーツ専門店とカフェ。くまをモチーフにした創作菓子はじめ、洋菓子や和菓子、パンを製造販売。

〒土岐市泉北山町2-13-1 道の駅 志野・織部内
☎0572-53-2122 🕒 9:00～18:00、カフェは16:30
まで(LO16:00) 🏠 無休 ※1月1日のみ休業

ショップ

姿月窯・ギャラリー喜楽庵

100社以上のメーカーの陶磁器が揃う金正陶器直営店「姿月窯」と、地元の陶芸作家作品を中心に展示販売する「ギャラリー喜楽庵」を併設。幅広い作品が並びます。

〒土岐市泉北山町2-2 ☎0572-55-3156
🕒 9:00～17:00 (土日祝は10:00～)
🏠 年末年始

ショップ

くうかん 陶四季

美濃焼を中心に取り扱う(株)カク仲が運営するアンテナショップ「くうかん陶四季」には、飲食店向け食器から家庭向け食器まで幅広く取り揃えています。アウトレットコーナーでは蔵出し品も多数販売。

〒土岐市泉北山町2-3 ☎0572-55-1200
🕒 10:00～16:00 🏠 年末年始・お盆期間

おろし 下石エリアで ノスタルジック散歩

多くの窯元が集まる下石町。
細い路地や窯元の煙突、
天日干しの茶碗や徳利など、
どこか懐かしい路地を歩いて、
窯元をのぞいてみませんか？



作陶の過程を知れば、普段使っているうつわにもっと愛着が湧くはず！

窯元めぐり

下石窯元めぐり

やきものがどのように作られているのかを、作業場や窯を見学して、陶芸家から直接話を聞けるのも窯元めぐりの魅力のひとつ。窯元によっては、直売ギャラリーでの買い物も楽しめます。見学可能な窯元の情報はお問い合わせください。

〒土岐市下石町
☎0572-57-6101 (下石陶磁器工業協同組合
※土日祝休み) ※要事前予約



温泉

山神温泉 湯乃元館

落ち着いた雰囲気の中、四季折々の景色が楽しめる山間の温泉宿。志野・織部・黄瀬戸などの美濃焼のうつわと京風の会席料理のハーモニーを堪能できます。開湯700年の良質のラジウム泉がこころとからだを芯から温めてくれます。

〒土岐市下石町1953-1 ☎0572-57-8228
※不定休 ※要事前予約



とっくりとくくんが
町内のあちこちに
約200体！町全体
がフォトスポット♪



散策みち

とっくり小径

全国有数の徳利生産地である下石町。多くの窯元が密集する裏山地区には、徳利をモチーフにした「とっくりとくくん」が至るところに潜んでいます。囲碁をしたり、本を読んだり、五平餅を食べていたり。個性豊かなとくくんを探してみよう。

〒土岐市下石町裏山地区
☎0572-57-6101 (下石陶磁器工業協同組合
※土日祝休み)

おすすめグルメ&土産店

飲食店 玄保庵(カフェ)



陶芸作家のこだわりが詰まったカフェ。茶せんで泡立てて飲むラテは格別。囲炉裏を囲んでほっとひと息してみても。

〒土岐市下石町1427-1 ☎0572-57-7292
営業 10:00~17:00 (ランチは11:00~) 休 水曜

飲食店 手打ちうどん 郁兵衛(うどん)



古民家を活用したうどん屋。江戸時代の製法を再現し、丹精込めて丁寧な打ちのうどんを心ゆくまで堪能して。

〒土岐市下石町378 ☎0572-57-2961
営業 11:00~ ※売り切れ次第終了 休 火・水・木曜

飲食店 尾張屋(日本料理・美濃焼の器)



老舗の日本料理店。旬の食材を活かした懐石料理を美濃焼の器で味わう贅沢なひとときが過ごせます。お値打ちな日替わりランチも人気です。

〒土岐市下石町424-2 ☎0572-57-6508
営業 11:00~14:00、17:00~22:00 休 月曜、第5日曜

土産店 旭軒(和菓子)



老舗の和菓子屋。蒸した粟と砂糖で作ったシンプルな栗粉餅は、甘さ控えめで栗本来の味が楽しめるかと評判です。

〒土岐市下石町893-5 ☎0572-57-6663
営業 9:00~19:00 休 月曜



陶磁器生産日本一の土岐市で 美濃焼の歴史と 今を知る!

土岐市美濃陶磁歴史館
学芸員による
ポイント
レクチャー

美濃最古の登窯と織部焼、そして領主・妻木氏



黒織部茶碗

千利休によって「侘び茶」が大成された安土桃山時代、「茶の湯」は政治経済と結びつき、京や大坂を中心に大流行しました。この頃、茶席で用いられる茶陶の好みから「唐物」から「和物」へと移り変わったことで、国産茶陶の需要が増加。美濃では「美濃桃山陶」と呼ばれる茶陶が誕生しました。美濃桃山陶生産の中心となった窯の一つが、土岐市泉町に残る国指定史跡「元屋敷陶器窯跡」です。当時の領主は、土岐市妻木町を本拠地とした妻木氏でした。妻木氏は茶陶生産を積極的に支援しました。



元屋敷窯跡
全長24m
江戸時代初頭に築か
れた14連房の登窯

娘が唐津藩へ
お嫁入り



妻木氏領主 妻木伝兵衛肖像画
17世紀 土岐市指定文化財 崇禪寺蔵

元屋敷陶器窯跡には2種類4つの窯跡があります。3つは安土桃山時代に築かれた「大窯」、1つは江戸時代初頭に築かれた美濃最古の「連房式登窯(登窯)」です。「元屋敷窯」と呼ばれる登窯は、陶工・加藤景延が唐津まで出かけて築窯方法を学んで帰り、この地に築いたものと伝えられます。当時、妻木氏の娘が唐津藩へ嫁いでおり、領主間の近しい関係が、唐津からの技術導入の背景にあったと考えられます。

元屋敷陶器窯跡出土の 美濃桃山陶

2,431点が国重要文化財に
指定されています!

黄瀬戸・瀬戸黒・志野は
安土桃山時代の「大窯」で焼成

江戸初期に
登窯で焼成

黄瀬戸



黄瀬戸花入

瀬戸黒



瀬戸黒茶碗

志野



志野大鉢

織部



鳴海織部向付

美濃焼の製造工程を
動画で見よう!

土岐市美濃焼PR委員会YouTube
「美濃焼ができるまで」



元屋敷陶器窯跡
妻木城跡・御殿跡へ

POINT ① 美濃は国内有数のやきもの産地! 広さも古さも量も日本一

- その1 地域: 土岐、多治見、瑞浪、可児の4市にまたがる広い産地。
- その2 歴史: 1,400年程前の飛鳥時代に始まった美濃焼生産。
今ある国内窯業地の中で最も長い歴史があります。
- その3 生産量の多さも特徴。現在も陶磁器生産額(飲食器)日本一!

行ってみよう!

乙塚古墳・
段尻巻古墳
と隠居山遺跡



とりちゆうふた
乙塚古墳出土の須恵器・鳥紐蓋
7世紀 土岐市美濃陶磁歴史館蔵

POINT ② 美濃焼ってどんなやきもの? …それは一言では語れない!

美濃には豊富な原材料があり、長い歴史の中で培われた高い技術力があります。それらを背景に、時代ごとの需要に応じ、多種多様な美濃焼が生み出されました。それらは全国へ、時には海外へと流通し、様々な層の人たちに使われました。現在でも、大小の製陶工場、伝統工芸の陶芸家、クラフトやオブジェの作家など、この地で製造・制作を行う人たちの手によって、様々な「美濃焼」が生み出されています。

行ってみよう!

土岐市美濃焼
伝統産業会館・
織部ヒルズで
今の美濃焼
を知る



陶土採掘場

POINT ③ 土岐市の美濃焼の特徴は?

その1 美濃焼発祥の地

飛鳥時代(7世紀)、土岐市に国史跡乙塚古墳・段尻巻古墳が造営された頃、すぐ近くに窯が造られ、最古の美濃焼・須恵器の生産が始まりました。その後、平安時代に灰釉陶器、鎌倉～室町時代に山茶碗が生産され、本格的な窯業地となりました。



妻木町のコーヒー碗皿

行ってみよう!

下石・駄知で
分業の歴史
を知る

その2 織部焼発祥の地

古田織部が登場し、茶の湯の流行が頂点に達する頃、土岐市の元屋敷窯で斬新な器「織部」が生み出されました。



駄知町の井



下石町の爛徳利

その3 明治時代以降の地域分業

下石の徳利、駄知の井など、町ごとに特産品が作られ、競い合いながら生産が拡大していきました。

行ってみよう!

美濃焼について学んだら うつつわ作りを体験してみよう！

やきものまち土岐市には
本格的な作陶体験ができる窯元や
施設がたくさんあります。
土に触れながら、茶碗やカップ、皿など、
世界にひとつしかないオリジナルの
うつつわを作ってみませんか。



代表的な成形技法

ロクロ

ロクロと呼ばれる円形の台の中心に土の塊を置き、ロクロを回転させながら、その遠心力を利用して手で形を作る技法。電気で自動的に回転する「電動ロクロ」のほか、足で蹴って回す「蹴ロクロ」があります。

タタラ作り

タタラ板と呼ばれる細長い板やのし棒で伸ばして作られた板状の土(タタラ)を、箱型や筒状にしたり、型に押し当てたりして形を作る技法です。

手びねり

土を指先で伸ばしながら成形する技法。形に制限がなく、土で作った紐を積んだり、土の塊に穴をあけたりしながら、自由に形を作っていきます。

作陶体験ができる施設



道の駅 土岐美濃焼街道 どんぶり会館

本格的なうつつわ作りを体験できる予約制の電動ロクロ教室と、手軽にできる手びねり・絵付け教室を随時開催しています。家族での楽しい思い出にぜひ。

〒土岐市肥田町肥田286-15
☎0572-59-5611 ※要予約
🕒9:00~18:00
📅火曜(祝日の場合は翌日休み)



土岐市美濃焼伝統産業会館

電動ロクロ、手びねり、絵付けのコースが選べます。いずれも指導員が親切に教えてくれるので、初めての方でも大丈夫。作陶日の翌月末までに焼成してくれます。

〒土岐市泉町久尻1429-8
☎0572-55-5527 ※要予約
🕒9:00~16:30(体験受付9:30~16:00)
📅月曜、祝日の翌日、年末年始



角山製陶所

明治16年の創業以来、作品を生み出し続けてきた窯元。もろ板の上に並んだ製品や、うつつわを中庭で乾燥させる日常作業の様子を見ながら作陶体験ができます。

〒土岐市泉明治町5-1
☎0572-55-2886 ※要予約
🕒8:00~17:00
📅年中無休



ろば工房(原平陶苑)

抹茶碗を中心に作陶する原平陶苑の工房では、電動ロクロやたたらを使った体験のほか、ミニ苔盆栽づくりや子ども向けの土あそびなど、さまざまな陶芸教室を開催。

〒土岐市下石町678
☎0572-57-6752 ※要予約
🕒9:00~17:00
📅不定休



Oribe no Sato Park

織部の里公園周辺 美濃桃山陶を訪ねて

市の北部に位置する泉エリアは
土岐市のやきもの発祥の地。
織部の里公園の古窯跡群や
遺跡や古墳を巡る
古代ロマンの旅に出かけよう。



動画はこちら



公園

織部の里公園

美濃窯最古とされる約400年前の連房式登窯などからなる元屋敷陶器窯跡 (P21) は国史跡に指定されています。公園内には、3つの大窯や茶室などもあり、桃山時代の美濃焼が体感できます。

〒土岐市泉町久尻 1246-1 ☎0572-54-2710
9:00~17:00 月曜(祝日の場合は火・水曜)、祝翌日、12/29~1/5



6月上旬には公園内の花しょうぶが満開になります。園内の美しい花木を楽しみながら公園周辺を「歩く」「見る」「触れる」ことで美濃桃山陶への理解が深まります。

複合体験施設

KOYO BASE

「Clay to Table」をコンセプトにした、土(Clay)から食卓(Table)まで、うつわの魅力を再発見できる複合体験施設。気軽にランチやうつわ探しに立ち寄るのはもちろん、工場見学やワークショップでモノづくりを体験することもできます。

〒土岐市泉町久尻 1496-5 ☎0572-55-5501
11:00~17:00 (LO16:30)
火・水曜(祝日は営業)



1964年創業の
光洋陶器が運営する
“五感でうつわを楽しむ”新スポット!



展示販売コーナーでは日常使いのうつわや伝統工芸品を購入できます。



資料館

土岐市美濃焼伝統産業会館

千有余年の歴史を持つ美濃焼の伝統技術を追求める陶芸作家や伝統工芸士の作品を展示。有名作家の企画展の開催や伝統技術に関する資料の展示、山の斜面を利用した窯窯あながまもあり、美濃焼の歴史や技術が学べます。絵付けなどの作陶体験も可能。

〒土岐市泉町久尻 1429-8 ☎0572-55-5527
9:00~16:30 月曜(祝日の場合は火・水曜)、祝翌日(土曜が祝日の場合は火曜)、年末年始

Check!

土岐市の木「ヒトツバタゴ」

織部の里公園では、「ナンジャモンジャ」の別名で知られる「ヒトツバタゴ」が5月に見頃を迎えます。白い花を咲かせ、まるで雪が降り積もっているかのような姿になり、私たちの目を楽しませてくれます。どんぶり会館前の県道66号沿いでも見られ、土岐市の木に指定されています。



▲ヒトツバタゴの花

遺跡・古墳を巡って歴史に思いを馳せる



歴史上重要な遺跡が点在。頂上は市街地を見渡すことができる絶景ポイント！

史跡

いんきょやまいせき
隠居山遺跡

土岐市のやきもの発祥の地とされ、飛鳥時代の須恵器窯跡をはじめ、安土桃山時代から江戸時代にわたる陶業の変遷を解明する重要な大窯・登窯跡を見ることができます。また、隠居山の地層には化石が含まれ、1950年には世界的にも珍しい約1,600万年前の哺乳動物「パレオパラドキシア・タバタイ」の全身骨格が発見されました。

〒土岐市泉町久尻(土岐市美濃陶磁歴史館から徒歩6分)



乙塚古墳と段尻巻古墳は合わせて、国史跡に指定されています。

史跡

おとづかこふんつけたりだんじりまきこふん
乙塚古墳附段尻巻古墳

乙塚古墳

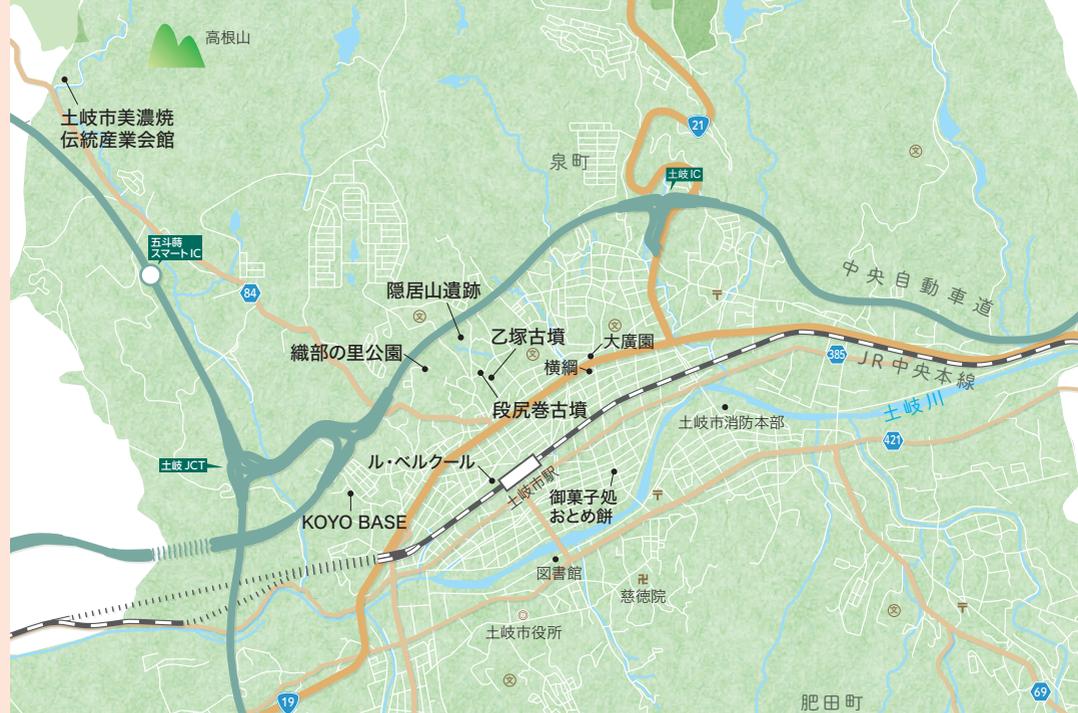
7世紀前葉に築かれたと考えられる市内最大の古墳。一辺が約27m、高さ約6mの方墳で、全長約18mの横穴式石室を有しています。第12代景行天皇が美濃へ行幸した際に見初めた八坂入彦命の王女・弟姫が葬られたという伝承があります。

段尻巻古墳

乙塚古墳の西北西約50mに位置する直径約20m、高さ約4mの円墳。築造された時期や、全長約9mの横穴式石室に花崗岩と一部にチャートの丸礫が使用されている点など、乙塚古墳との共通点も多くあります。

▲乙塚古墳

〒土岐市泉町久尻(土岐市美濃陶磁歴史館から徒歩4分)



おすすめグルメ&土産店

飲食店 大廣園(肉料理)



上質な飛騨牛が味わえる焼肉店。舌の上でとろける極上の霜降り肉を思う存分堪能できます。接待や記念日にどうぞ。

〒土岐市泉仲森町1-8-2 ☎050-5484-5834
 営業 月~木曜 11:30~14:00、17:00~23:00、金曜 11:30~14:00、16:00~24:00
 土曜 11:00~15:00、16:00~24:00、日曜 11:00~15:00、16:00~23:00
 休 年中無休

飲食店 横綱(うなぎ)



毎日でも食べたくなる味にこだわったうなぎ専門店。名物のひつまぶしはうなぎが二段に敷き詰められ、ボリューム満点！

〒土岐市泉島田町3-41 ☎0572-55-4845
 営業 11:00~14:00、17:00~21:00
 休 火曜

飲食店 ル・ベルクール(ケーキ)



定番から季節のフルーツを使用したものまで約30種類スイーツが楽しめます。誕生日やクリスマス、その他のお祝いにもぴったり。

〒土岐市泉郷町1-6-2 ☎0572-54-3256
 営業 9:30~20:00
 休 月曜(祝日の場合は火曜)

土産店 御菓子処 おとめ餅(和菓子)



厳選された素材で作った和菓子が評判の店。風味豊かな「ごま大福」や柔らかい餅を栗粉で包んだ「栗もち」など、四季折々の味が楽しめます。

〒土岐市泉町大富236-2 ☎0572-55-2280
 営業 8:00~19:30
 休 月曜

土岐源氏 発祥の地を訪ねて

300年以上の長きに渡り
美濃国を中心に勢力をふるった
土岐源氏一族。
その中心となった史跡を訪ねる
大人の歴史探訪の始まりです。



動画はこちら



伍所公園の片隅にある石碑には「美濃国土岐源氏発祥地」と刻まれています。

史跡

大富館跡

土岐源氏の拠点となった居館。天喜5年(1057年)に清和天皇の子孫・源頼光の子である頼国が大富の地に移り住み、その子孫が「土岐氏」を名乗ったことから土岐源氏発祥の地とされています。土岐頼貞が室町幕府の初代守護に任ぜられ、以降約200年に渡って土岐氏が美濃の守護職を継承。300m四方に広がる正方形の広大な敷地があったとされており、現在はその西北角あたりに石碑が立てられ、「伍所」という地名が残っています。

■ 土岐市泉大島町



石碑のある笠神公園には、芝生広場やラニングコース、遊具なども充実。



史跡

定林寺跡

室町幕府の重鎮であった土岐頼貞が大富に館を構えた際、その鬼門にあたる下河合村に瑞雲山定林寺を建立しました。頼貞は無学祖元を開山とし、仏国国師、無窓国師と天下の名僧を招き、全国十名刹中8位に数えられるほどの寺に。やがて甲州武田軍の焼き討ちにより寺は消滅しましたが、百余年後に観音堂が再建され、いつしか寺域一帯を「定林寺」と呼ぶようになりました。

■ 土岐市泉町定林寺422

Check!

庶流の祖となった土岐光衡

平安時代、清和天皇は多くの親王、内親王に恵まれ、その子孫は源氏という氏を拝領し各地に領土を広げていきました。源頼国をはじめとする一族は「美濃源氏」と呼ばれ、土岐市の大富に進出し、「土岐源氏」と言われるようになりました。鎌倉幕府に仕えた頼国の五代の孫・源光衡は「土岐氏」を名乗り、後に神戸館(瑞浪市一日市場)に移って多くの庶流の祖となりました。

史跡

浅野館跡

笠神公園北側の一角に祭られる多度神社のかたわらに、浅野館があったことを示す石碑があります。承久の乱の頃、土岐光行と光時の兄弟が浅野館に移り住み、周辺には家来の屋敷や田が広がっていたと考えられています。彼らはこの地にちなんで「浅野」を名乗り、その子孫から多くの庶流が生まれました。明智光秀の「明智氏」や、忠臣蔵で有名な浅野内匠頭の「浅野氏」もそのひとつです。

■ 土岐市肥田浅野笠神町

1999年には観音堂を新築再興。御本尊には十一面観世音菩薩が祀られています。





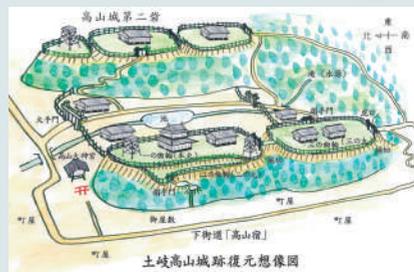
城跡が残る山頂は、現在は市民の憩いの場として整備されています。

史跡

土岐高山城跡

市内が一望できる山城跡。承久の乱(1221年)の頃、土岐氏一族の高山伊賀守秀頼が、土岐光行の居館「浅野館」を見下ろす高台に砦を築いたのがその始まりとされています。その後、室町幕府成立とともに美濃国守護を任命された光行の孫・頼貞も、城の守備範囲にある大富に館を構えました。土岐高山城は、鎌倉から室町時代にかけて、土岐源氏の居館を守る重要な役割を果たしました。

〒土岐市土岐津町高山485



おすすめグルメ&土産店

飲食店 Toki Italian SAI(イタリアン)



土岐川沿いにあるイタリアンレストラン。自然溢れる景色を見ながら、季節の食材を中心とした彩りのある料理が楽しめます。※ディナーは予約制

〒土岐市肥田浅野笠町3-61 ☎0572-55-4068
 営業 11:30~14:00(L.O 13:30)、18:00~21:00(L.O 20:00)
 休 月曜(祝日の場合は火曜)、第3火曜

土産品店 大竹醤油醸造場(味噌・漬物)



昔ながらの製法を活かした味噌の醸造元。東濃地方が発祥の山牛蒡味噌漬は、研究を重ねた方法で赤味噌に漬込んであり絶品です。

〒土岐市土岐津町高山181-1 ☎0572-54-2115
 営業 9:00~18:30
 休 月曜、第3火曜



土岐高山城戦国武将隊
 地域活性化と高山城高山宿にまつわる歴史を後世に伝えていくことを目的に結成。イベントや行事に出陣し、戦国演劇やパフォーマンスなどで盛り上げます！



土岐高山城跡 御城印

土岐高山城跡では御城印が頒布されています。御城印には土岐高山城にゆかりある4人の武将、明智光秀、平井頼母、武田勝頼、織田信長の家紋が使われています。(販売場所:大竹醤油醸造場/価格:1枚300円)



Check! 意外! こんな人も土岐一族の関係者なんだ!

土岐一族とその周辺の人々は平安時代から戦国時代にかけて、華々しく日本の歴史を塗り替えてきましたが、その子孫の中には意外な人々が含まれています。有名なところでは、本能寺の変で織田信長を討った「明智光秀」。さらにその娘・たまは細川家に嫁ぎ「細川ガラシャ夫人」として名を残しました。光秀の重臣・斎藤利三(光秀と姻戚関係にあったという説もあります)の娘・福、のちの「春日局」は徳川家3代将軍・家光の乳母となり大奥に大きな影響力を及ぼしました。幕末に活躍した「坂本龍馬」も明智一族の末裔といわれています。また土岐光行、光時の流れを汲む浅野氏の浅野長勝の養女「ねね」は、豊臣秀吉に嫁ぎ北政所と呼ばれました。その浅野氏の一族に忠臣蔵で有名な赤穂藩主「浅野内匠頭」がいます。明智遠山家の分家からは江戸北町奉行「遠山金四郎(金さん)」が出ています。この他にも夏目漱石の「坊ちゃん」に描かれる小説の主人公は土岐氏の末裔として描かれています。こうして見てみると、土岐一族を意外と身近に感じませんか?

Toki Akechishi

土岐明智氏の 足跡をたどって

明智光秀のルーツともいわれる
土岐明智氏と妻木氏。
その足跡をたどり、
妻木城跡、崇禅寺、八幡神社など
ゆかりの地を巡ります。



動画はこちら



山頂を中心に約200
メートル四方の範囲
に、多くの遺構が残
されています。

史跡

妻木城跡

標高404mの城山の頂上に築かれた山城。1339年に土岐頼貞の孫にあたる土岐明智頼重が築いたとされており、その後、明智氏一族の所領になった後、さらにその一族とされる妻木氏の居城となりました。現在も城跡には石垣や曲輪、土塁などが残されています。山麓には、領主の御殿跡や家臣の土屋敷跡といわれる遺構も現存。城跡までの登山道には絶景ポイントがあり、晴れた日には御嶽山が望めます。

■ 土岐市妻木町



土屋敷跡の一番
まった高い場所に妻
木氏の屋敷があった
と考えられています。



史跡

つまぎじょうさむらいやしきあと 妻木城土屋敷跡

城山北側の山麓に建てられた、御殿と呼ばれる領主の館と家臣の武家屋敷の遺構。関ヶ原の合戦で戦功を挙げた妻木家頼(頼忠)が、徳川家康から改めてこの地域を与えられた際にこの屋敷群を築き、万治元年(1658年)の妻木家断絶まで陣屋として存続しました。現在も屋敷の敷地を区切っていた石垣や石段、井戸などが残っており、岐阜県指定史跡になっています。

■ 土岐市妻木町

妻木城跡 御城印

妻木城址の会が発行する「妻木城跡 御城印」は、土岐明智・妻木氏の家紋「土岐桔梗」の朱印があしらわれたデザインになっています。(販売場所:八幡神社・崇禅寺・妻木公民館/価格:1枚200円)



Check!

明智光秀のルーツ「土岐明智氏」「妻木氏」

土岐明智氏は、南北朝時代に祖父・土岐頼貞から土岐郡妻木郷などを相続した彦九郎頼重が初代を名乗ったことに始まります。戦国時代、妻木郷の領主は土岐明智氏から妻木氏へと移り変わります。

慶長5年(1600年)、関ヶ原の戦いで徳川家康側についた妻木家頼(頼忠)は、西軍側の岩村城主・田丸直昌と戦いました。ここで戦功を挙げた家頼(頼忠)は、改めてこの地域を与えられ、土岐郡内7500石の領主になりました。

江戸時代に入り、妻木城土屋敷跡が整備されましたが、万治元年(1658年)に家頼(頼忠)の孫・頼次が跡継ぎのないまま死去したため、妻木氏本家は断絶しました。

明智光秀は、土岐明智氏あるいは妻木氏の出身といわれ、妻や伯父が妻木氏、さらに「御ツマキ」と名乗った妹が信長の側室だったとされるなど、光秀と妻木氏は特に深い関係にあったことがうかがえます。



妻木城主の菩提寺として庇護された崇禪寺から妻木城があった城山が見えます。

寺院
そうぜんじ
崇禪寺

臨済宗妙心寺派の寺院。1354年(文和3年)に、初代妻木城主とされる土岐明智頼重が、菩提寺として開山としたのが始まりとされています。境内には室町時代に建てられた山門をはじめ、鐘楼門や本堂・観音堂・開山堂など多くの建物や、妻木城主代々の位牌や墓所があります。また、釈迦如来立像や紙本墨書此山妙在筆跡、崇禪寺唐門など、岐阜県や土岐市指定の文化財が多数保存されています。

〒土岐市妻木町55-1



妻木城主の守護神として崇敬され、よろいや刀などが奉納されています。



神社

八幡神社

土岐氏にゆかりのある神社で、創建は元応元年(1319年)に美濃国守護土岐頼貞によるという説と、孫の土岐明智頼重によるという説があります。土岐市指定文化財である本殿は、元禄2年(1689年)に再建された建物です。また、妻木家頼(頼忠)が武運を祈り一頭の馬を寄進したことに始まるとされる流鏝馬神事は、土岐市の無形民俗文化財に指定されています。

〒土岐市妻木町3051-1

Check!

妻木八幡神社の「流鏝馬(やぶさめ)」

妻木町の八幡神社にて元和9年(1623年)から続いている伝統行事。毎年10月第2日曜日に行われます。6人の少年騎手が背中に母衣(ははこ)を背負った衣装を身にまとい馬を操り、勢いよく参道の急坂を駆け登る様は圧巻です。また、妻木小学校校庭では火縄銃の実演・幼稚園児による鎧行列が行われます。



おすすめグルメ&土産店

飲食店 志江留(和食)



柔らかく甘みのある「きなこ豚」を使ったとんかつが人気。他にもラーメンやうどん、天ぷらなどいろいろな和食料理が楽しめます。

〒土岐市妻木平成町2-17 ☎0572-57-3419
営業 11:00~14:00、17:00~21:30
休 水曜

飲食店 トラットリア遇(イタリアン)



自然と生きるイタリア料理をコンセプトに、こだわりの料理を提供。ランチには前菜やスープ、パスタなどが付いて盛りだくさんです。

〒土岐市妻木平成町3-46 ☎0572-44-7323
営業 11:30~14:30(LO13:30)、18:00~21:30(LO20:00)
休 月曜、第1・3日曜、第2・4火曜

飲食店 味楽(うなぎ)



備長炭で炭火焼きにした絶品のうなぎ料理が味わえます。創業よりつけ足し続けている秘伝のタレにくらべて焼き上げたうなぎに舌鼓を。

〒土岐市妻木平成町2-40 ☎0572-57-8913
営業 11:00~14:30、17:00~22:00
休 月曜

土産品店 銀の茶房 ぶん福(和菓子・カフェ)



創業50年のお茶専門店が営む抹茶カフェ。厳選した高級抹茶をふんだんに使用したスイーツは抹茶好きにはたまらない逸品です。

〒土岐市妻木平成町4-8 ☎0572-58-2836
営業 9:00~19:00(喫茶は18:00まで(LO17:30))
休 火曜

Shita-Kajido

歴史ある下街道を ぶらり散策

江戸時代から明治にかけて、
多くの人馬や荷物が行き交った
庶民の道「下街道」。
歴史ロマンに満ちた街道を
マップ片手に、ぶらり散策。



動画はこちら



善光寺道、釜戸筋、
内津道、名古屋道、
伊勢道など、様々な
呼び方がありました。

歴史街道

下街道

「下街道」は、江戸時代から明治にかけて中山道恵那の榎ヶ根追分と名古屋城下を結ぶ庶民の街道として多くの人馬や荷物が行き交いました。その中間となる高山宿は馬継ぎ、荷継ぎ場として賑わいました。また、東へ向かう際は善光寺街道、西へ向かう際は伊勢道・熱田道などと呼ばれ、信仰の道としての役割も果たしていた歴史があります。

中山道の各宿場は下街道の通行量が増えるのを懸念して寛永元年(1624年)から下街道通行停止の訴えを尾張藩奉行に何度も申し出ましたが、下街道は幕府直轄の「天領」であったため通行量は減らず人馬の往来はより盛んになっていきました。現在でも街道沿いには、歴史を感じさせる建造物などが多数残っています。



Check!

下街道の起源はヤマトタケル？

古事記、日本書紀によると、ヤマトタケル(日本武尊)が東征の帰路、信濃から神坂峠(恵那山トンネルの真上)を超えて尾張国で待つ婚約者・ミヤズヒメ(美夜受媛)のもとへ向かう際に、下街道とほぼ同じルートを通ったと推定されています。そのため、古代から道が存在していたと考えられ、ヤマトタケルの伝説は下街道沿いの各地に多数残されています。





神社

中山神明神社

主祭神は天照大神。天正11年(1583年)に再建された記録が残っています。ヤマトタケルが東征の帰りに腹痛を起した際、神のお告げを受けてこの地の湧水を飲んで、回復したという伝説があります。境内には水神の碑もあり、地域の人々により藤棚が設けられています。

〒土岐市土岐津町土岐口1373



史跡

下街道高山宿

高山宿は下街道十五里二日の行程の中間地点であったため馬継場、宿場町として栄えました。明治5年(1872年)の高山村絵図に五人組十九組約百戸、宿屋が十軒ほど記載されているので、使用人を含めて数百人ほどの集落を形成していたものと思われます。

〒土岐市土岐津町高山

お堂

十王堂(十王尊)

江戸時代初期に作られた閻魔大王など十体の十王像が祀られています。高さ50cmの寄木造りで顔料による彩色が施されています。お堂は平成17年(2005年)3月に全面改築。堂の裏手には宝篋印塔や供養塔などの古い石碑が多く残っています。土岐市指定文化財。

〒土岐市土岐津町土岐口



神社

南宮神社

万治3年(1660年)に創建。その昔は高山大神宮といわれていました。天正10年(1582年)、織田軍が信州・高遠で武田軍を破りますが、文明15年(1483年)に奉納銘を刻んだ高山大神宮の鰐口が高遠の遠照寺に現存しています。境内にある中国宋時代の狛犬は市の文化財に指定されています。

〒土岐市土岐津町高山484



神社

熊野神社

主祭神は伊邪那美命。狛犬が2対並び、一つは高価な鞍馬石といわれています。ヤマトタケルが東征を終えて信濃から熱田へ戻る途中にこの地で日が暮れ、駐泊したと伝わっています。かつては境内に市内最古の古墳が3基ありましたが、1基のみが残ります。

〒土岐市土岐津町土岐口1575-1

Check!

下街道は東濃地方発展の原動力

明治維新以後、明治政府は多くの改革を行い、新しい政治体制の確立を進めました。明治天皇による大規模な6回の巡幸が行われ、明治13年(1880年)6月には東京から京都に向かう際に下街道を通り、高山では陶器造りの実演をご覧になりました。御小休所となった深萱邸では、慈徳院の境内で汲み上げた聖水を用いてお茶を差し上げました。この巡幸を期に下街道の整備が進み、その後国道19号線、国鉄中央線が整備されその後中央道も開設され東濃地方の発展の原動力となりました。



▲高山宿の花まつり(昭和初期)

穴弘法

南宮神社のすぐ奥には元禄元年(1688年)に開創された慈光院跡(穴弘法)があり、104体の石仏が安置されています。ここは戦国時代の武士や農民の犠牲者を供養した場所で、毎年紅葉の時期には地元ボランティア団体里山の会により「もみじのライトアップ」が行われ多くの市民で賑わいを見せています。

〒土岐市土岐津町高山48



明治時代末期の再興以降、多くの人々に親しまれています。



下肥田薬師堂

創建は元禄14年(1701年)とされ、薬師三尊坐像と弘法大師坐像が安置されています。昭和8年(1933年)8月の落雷による火災で屋根の一部が焼失しましたが、4体の坐像は難を逃れました。境内には、下肥田地区の多くの石仏や石造物が並びます。

〒土岐市肥田町肥田

Check!

ちょうひめ 釣姫の婚礼行列

岩村藩の最後の藩主・松平乗命は、明治4年(1871年)に徳川御三家である尾張大納言・徳川斉荘の四女・釣姫と結婚しました。乗命24歳、釣姫は5歳年上でした。

明治維新の慌ただしさが残る明治4年(1871年)1月13日、釣姫は輿に召されて名古屋城を出て大曾根から下街道へ入り、宿泊地の下街道高山宿へ向かいました。華やかなお輿入れ行列を一目見ようと沿道には多くの人々が集まり、大変な騒ぎであったと伝えられています。また、高山宿では釣姫一行を迎えるため村総出で対応したとされる詳細な記録が土岐津町史に残っています。3月22日まで荷物が続き、継いで人足は合計1,299人となりました。

しかし釣姫は薄幸の人で、結婚生活わずか3カ月で病のため帰らぬ人となってしまいました。

Check!

下街道高山宿が輩出した文化人たち

まるも 丸茂むね(1869年-1944年)

日本で7番目の女医となった丸茂むねは高山宿で誕生しました。医学を学ぶために18歳で上京。済生学会(現日本医科大)の講師であった外科医・丸茂文良と結婚し、夫とともに医学者として世界で初めてレントゲン撮影に成功しました。いち早く放射線のがん治療への有効性を予見し医学利用の先駆けとなりました。

遠山郁三(1877年-1951年)

東北帝国大学教授、東北帝国大学医学部長、東京帝国大学皮膚科教授、東京通信病院長、立教大学学長を歴任。皮膚科領域に生化学的研究を取り入れ、大きな業績を残しました。高山村出身。

田中邦衛(1932年-2021年)

土岐津町高山出身の俳優。映画「若大将シリーズ」やドラマ「北の国から」など、数々の作品で存在感のある役柄を演じて親しまれました。

おすすめグルメ&土産店

飲食店 ファーマーズキッチン(洋食)



欧風家庭料理の店。ピザやパスタがリーズナブルな値段で楽しめます。ハンバーグや半熟卵を使った特製オムライスも人気。

〒土岐市土岐津町高山83-1 ☎0572-55-7100

☎11:00~15:00、17:00~22:00

🗓木曜(祝日の場合は営業)

飲食店 日本料理 あん堂(日本料理)



落ち着いた雰囲気の中でいただく割烹料理は格別。厳選された旬の食材を使い、素材の美味しさを引き出した料理が堪能できます。

〒土岐市土岐口中町5丁目23 ☎0572-51-4689

☎11:30~14:00、17:00~21:30 🗓月曜

飲食店 dot..(カフェ)



野菜を中心としたヘルシーなランチプレートは女性に人気です。木の温もりを感じる心地良い空間に癒やされてみては。

〒土岐市土岐津町土岐口1-9 ☎0572-55-5613

☎10:00~16:00 🗓金曜、日曜(その他休みあり)

飲食店 アヒル家(ラーメン)



ボリューム満点の家系・二郎系からあっさり醤油までさまざまなラーメンが味わえます。濃厚でコクのある看板メニュー「とろ豚骨」に舌鼓を。

〒土岐市土岐津町土岐口1-1 ☎0572-44-9204

☎11:00~14:30、17:30~21:00 🗓年中無休

土産品店 虎溪渡辺製菓(和菓子)



〒土岐市土岐津町土岐口2091-2

☎0572-55-3047

☎8:00~18:30

🗓水曜

大正12年創業の和菓子屋。虎溪の代名詞とも呼べる「とっくり陶祖最中」には、北海道十勝産の厳選された小豆を使用した上品な甘さの餡がたっぷり。

Nature

豊かな自然を満喫しよう

美しい紅葉の名所や
360度パノラマが広がる絶景、
優れた泉質の温泉。
四季折々の自然が
身も心も癒やしてくれます。



動画はこちら



県内でトップクラスの人気を誇る紅葉の名所!

公園

曾木公園

広さ16,300平方メートルの園内には、大小8つの池とモミジやカエデ、イチョウなど約300本の樹木があります。秋には「飛騨・美濃紅葉33選」にも選ばれた色鮮やかな美しい紅葉を目当てに多くの人たちが訪れます。四季折々の自然を楽しみながらのんびり散策してみてもは。

〒土岐市曾木町
☎0572-52-3001 (土岐市役所曾木支所)

温泉

バーデンパークSOGI

天然温泉が楽しめる日帰り温泉施設。内風呂には檜風呂や石風呂、露天風呂には岩風呂や薬風呂、織部・志野・黄瀬戸など6種類の壺湯があり、癒やしのひとときを過ごせます。温泉プールやトレーニングジム、エステ、レストランも併設。

〒土岐市曾木町1300-1 ☎0572-52-1126
☎10:00~22:00(最終受付21:30) 休 第3木曜



江戸時代の書物にも曾木温泉入湯の記録が残されています。

温泉

柿野温泉

古くから天下の名泉として広く知られています。かつては「薬師湯」と呼ばれ、戦国時代には武将達が戦での傷を癒やす療養の湯とされていました。ラジウムを多く含む放射能泉のため効能が高く、美肌効果も抜群です。



八勝園湯元館



つる屋



鶯鳴荘



あさひ荘

八勝園湯元館 ☎土岐市鶴里町柿野1719-3 ☎0572-52-2064
つる屋 ☎土岐市鶴里町柿野1673-4 ☎0572-52-2110
鶯鳴荘 ☎土岐市鶴里町柿野1718-5 ☎0572-52-2222
あさひ荘 ☎土岐市鶴里町柿野1719-23 ☎0572-52-2215

Check!

鶴里町のどかな田園でホタル観賞

土岐市鶴里町の柿野温泉付近では、毎年6月初旬から多くのホタルを見ることができます。地元ボランティア「ホタルの里づくりの会」と鶴里公民館が中心となり、飼育した幼虫を川に放流しています。毎年「鶴里ホタルまつり」が開催され、ホタルの舞う幻想的な光景が楽しめます。



▲鶴里町のホタル



ランニングやサイクリングをしながら歴史を感じることができます。

歴史街道

中馬街道

国道363号沿いに残る江戸時代初期の商業道路。信州と名古屋を結ぶ主要な道として、明治にかけて人や荷物の往来で賑わいました。元々は信州の農民が自分の持ち馬で農閑期に荷物を運んだことが始まりといわれています。常夜灯や馬頭観音、石仏などが往時の面影を残しています。

〒土岐市鶴里町～曾木町



360度の大パノラマが望める絶景スポット。ハイキングコースとしても人気！



自然

三国山

岐阜県と愛知県の県境にある標高701mの山。山頂にある展望台からは濃尾平野が一望でき、天候が良い日には御嶽山や白山連峰などの山々や名古屋市内、伊勢湾も見渡せます。地域随一といわれる夜景の美しさも見どころです。

〒土岐市鶴里町柿野3512-4
☎0572-54-1111 (土岐市産業振興課)



おすすめグルメ&土産店

飲食店 みくに茶屋(自然薯)



天然自然薯料理の店。春は山菜、夏は天然鮎、秋冬はキノコなど、季節の食材を使った料理が味わえます。ラベンダーの摘み取りも人気。

〒土岐市鶴里町柿野3038-1 ☎0572-52-3374
営業 10:00～16:00 (当日分の自然薯が無くなり次第終了)
休 金曜、第1・第3木曜

飲食店 PASTA PINO(イタリアン)



山の中にあるイタリア料理店。自家製の生パスタや石窯で焼くピザなど本格ナポリの味を楽しんで。ご来店の際は予約がおすすめ。

〒土岐市曾木町3037-10 ☎0572-51-4861
営業 11:30～14:30、17:30～21:30
休 水曜、第3・第4火曜

飲食店 カットン(パン屋)



余計なものはいれない、体に優しいパンを販売。メニューは食パンやフランス系、ソフト系、クロワッサン系など種類豊富です。

〒土岐市曾木町1704-7 ☎0572-52-2636
営業 9:00～17:00 (パンが無くなり次第終了)
休 木・金曜

土産品店 池田屋(竹皮羊羹)



十勝産小豆を使用し、天然の竹皮で包んだ「竹皮羊羹」は、小豆の風味が感じられる昔ながらの素朴な味わい。優しい甘さも人気の秘密。

〒土岐市曾木町396-4 ☎0572-52-3011
営業 9:00～18:00
休 月・火曜

EVENT INFORMATION イベントインフォメーション



1 炎の祭典 土岐市織部まつり

毎年恒例の土岐市の夏祭り。夜には約4,000発の花火が打ち上げられ、やきものまちを彩ります。

◎7月下旬 ◎土岐川周辺

3 だち窯やまつり

昭和の佇まいが残る街並みを散策しながら、窯元を巡るお祭り。窯元から直接話を聞きながらお気に入りの器を見つけてみませんか。地酒や地元グルメも楽しめます。

◎5月3～5日 ◎駄知町

2 美濃焼伝統工芸品まつり

伝統工芸士が手掛ける美濃焼を手頃な価格で手に入れるチャンス。伝統工芸士によるロクロの実演や茶会などの催しも盛りだくさんです。

◎10月第4土日曜 ◎土岐市美濃焼伝統産業会館・美濃陶芸村

4 下石どえらあええ陶器祭り

煙突のある景色を楽しめる「窯元めぐり」や「窯元もろ板陶器市」など、窯元と直接ふれあえる楽しい催しがいっぱいです。

◎11月上旬 ◎下石町

イベント&お祭りカレンダー

開催時期	イベント名	開催場所
4月下旬	春の土岐市・美濃焼大陶器市	イオンモール土岐
5月3日～5日	土岐美濃焼まつり	織部ヒルズ
5月3日～5日	春の美濃焼伝統工芸品まつり	美濃焼伝統産業会館
5月3日～5日	だち窯やまつり	駄知町
5月3日・4日	定林寺まつり窯元めぐり	泉町定林寺地域
7月下旬	炎の祭典 土岐市織部まつり	土岐川周辺
9月中旬	陶史の森まつり	陶史の森
9月～10月	織部ヒルズオータムフェア	織部ヒルズ

開催時期	イベント名	開催場所
10月上旬	駄知どんぶりまつり	駄知町
10月	秋の土岐市・美濃焼大陶器市	イオンモール土岐
10月第2日曜	八幡神社例祭(流鏝馬)	八幡神社(妻木町)
10月下旬	秋の栗きんとん・栗菓子祭り	テラスゲート土岐
10月第4土日曜	美濃焼伝統工芸品まつり	美濃陶芸村
11月上旬	下石どえらあええ陶器祭り	下石町
11月中旬～下旬	穴弘法もみじライトアップ	土岐津町高山
3月下旬	土岐高山城まつり	土岐高山城跡周辺

※イベントは予告なく変更になる場合がございます。

イベント・お祭りのお問い合わせは、土岐市観光協会まで ☎0572-54-1111

土岐市内宿泊施設一覧

地区	宿泊施設	所在地	電話番号	備考
鶴里(柿野温泉)	あさひ荘	鶴里町柿野1719-23	0572-52-2215	平日は不定休 日帰り入浴は 土日のみ
	八勝園湯元館	鶴里町柿野1719-3	0572-52-2064	日帰り入浴可
	鶯鳴荘	鶴里町柿野1718-5	0572-52-2222	日帰り入浴は 土日のみ
	つる屋	鶴里町柿野1673-4	0572-52-2110	日帰り入浴可
下石(山神温泉)	山神温泉湯乃元館	下石町1953-1	0572-57-8228	金土日のみ営業
駄知	ハクオー旅館	駄知町1986-2	0572-59-8264	
泉	駅南	ビジネスホテルブレンティー	泉町久尻37-5	0572-55-1764
		ウィークリー翔ホテル土岐	泉町大富266-1	0572-54-1001
	駅北	やまぶき旅館	泉神栄町2-1	0572-54-1743
		ホテルルートイン土岐	泉岩畑町4-17	0572-53-1011
	土岐IC周辺	GUEST HOUSE ゆうなぎ	泉町定林寺841-3	090-9220-8185
		ファミリーロッジ旅館屋土岐店	泉町定林寺789-1	0572-55-8856
土岐ヶ丘	よりみちの宿	土岐ヶ丘4-5-3	0572-55-1155	

土岐市内を観光ガイドと巡る

土岐の歴史や文化など魅力を知り尽くした観光ガイドが市内の見どころを案内してくれます。



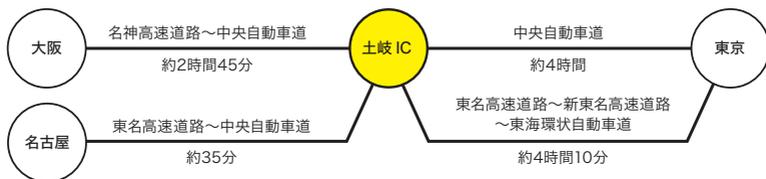
土岐市観光ガイドの会 [申し込み・お問い合わせ](#) もとてらす東美濃 TEL.0572-55-1123

ACCESS & INFORMATION

アクセス & インフォメーション



自動車でお越しの場合



鉄道でお越しの場合



観光に関するお問い合わせはこちら

もとてらす東美濃(観光案内所) TEL0572-55-1123

(一社)土岐市観光協会

[土岐市役所産業振興課内]

TEL0572-54-1111

<https://toki-kankou.jp/>

